

令和2年12月17日

報道機関各社 御中

連絡先	
課係名	子ども支援研究センター
電話番号	0598-26-1900

1. 発表事項

松阪市「GIGA スクール構想」の実現に向けた一人1台 iPad の運用開始について

2. 目的

松阪市は、令和時代に求められる学校教育を実現し、児童生徒に必要な資質・能力を育むため、令和3年1月から市内全47小中学校の児童生徒・教職員に一人1台の iPad を貸与し、学習活動での利用を開始します。市内全児童生徒12,317人（令和2年10月1日現在）に「LTEモデル」の iPad を貸与するのは、三重県初です。

iPad を鉛筆やノートに並ぶ必需品として日常的に使うことで、教科書の改訂にあわせて新たに導入されるアプリケーション・動画等の補助教材の活用や、小学校の学習指導要領で必修化されたプログラミング教育等の日常的な授業実践に活用します。また、災害や感染症の発生等による臨時休業時に ICT を活用したオンライン学習等の機会を、全ての児童生徒に等しく提供することができるようになります。

GIGA:「Global and Innovation Gateway for All」の頭文字をとったもの。「全ての子どもたちにとってグローバル人材・革新を起こせる人材になるための入り口」という意味。

3. 整備内容

- ・児童生徒に一人1台の LTE モデルの iPad を整備
- ・教職員に一人1台の Wi-fi モデルの iPad を整備
- ・教室に大型提示装置や充電保管庫等を整備
- ・校内に高速大容量の通信が可能なネットワークを整備

4. 取組

- ・創造性を育む学びや児童生徒一人ひとりの個に応じた学びへの活用
新学習指導要領への対応（主体的・対話的で深い学び、プログラミング教育等）
教科指導における活用（一斉学習、個別学習、協働学習）
教科書改訂によるデジタル教材の活用（教科書 QR コード等）
学習状況等のスタディログの蓄積と活用（学習傾向の分析等）
- ・「時間」「場所」「人」の枠を広げた活用の促進
都心部や地方といった地域格差、通信環境の整備状況等の家庭間格差の是正、家庭学習における ICT の活用（iPad の持ち帰り）
- ・災害や感染症の発生などによる学校の臨時休業等の緊急時における活用
ICT を活用した学習機会の提供（オンライン学習、オンライン授業等）
- ・外部機関と連携した協議会の立ち上げと取組の検証
実践の効果検証（ICT 機器の利活用、家庭学習、教員研修等）

5. その他

保護者向けリーフレット（別添資料を参照）